

◆令和元年11月5日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 寒くなってきたので、風邪には気をつけていただきたい。
- 市制施行50周年事業で、記念フォーラムを令和2年7月11日、12日の二日間で開催したいと考えている。内容は調整段階であるが、50周年という大きな節目に際し、これからの恵庭のまちづくりを展望する内容として、一つ目は公民連携について分科会を設置し、二つ目は外国人も暮らしやすいまちづくり、三つ目は花や自然、環境に関すること、四つ目は子どもの環境に関することを計画しており、その分科会に関連のある講師やパネラーを調整中。多くの市民や学生、更には他の自治体にも多く参加していただけるフォーラムの開催を目指したい。
- 市制50周年を契機として、花の拠点のオープンや様々なイベントなどが目白押しであり、全庁的に事業の内容は常に把握しておくこと。

2. 議事

(1) E N E Tシステムの更新について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 本年度、E N E Tシステムの更新を順次進めている。クライアントパソコンの更新を、11月下旬頃から12月末にかけて入替作業を行う。
- 職員ポータルシステムの更新について、新グループウェアの稼動にあたり、システムが更新され、見え方や操作性が変更となるため、12月19日、20日の二日間で職員向けの研修を行う。

(2) カーボンマネジメントシステムに係る令和元年度上半期分の取り纏めについて【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 本年度上半期分の電気、ガス、ガソリンなどのエネルギー使用量の集約を実施する。
(締切) 11月18日(月)迄

(3) 令和2年度政策的事業のランク通知について(示達) 【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 令和2年度の政策的事業は、10月21日に理事者説明を行い、企画振興部示達を行った後、復活ヒアリングを実施。それに基づき本日示達を行う。
- 令和2年度の予算要求にあっては、更に事業の精査や取捨選択を行うと共に、諸経費の抑制に努め、所管事業内での優先順位の調整を行い提出すること。

(4) 恵庭市人口ビジョン2019について 【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 大きな変更点として、人口ビジョンの対象期間の変更や引用元のデータを国勢調査以外は直近で得られた最新データに更新を行うとともに、人口の推移に人口7万人達成を記載するなどの変更を行っている。
- 各所管部はこれを参考にして、次期総合戦略策定における施策や事業を検討のこと。

(5) 第1期恵庭市総合戦略の検証について 【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 総合戦略における数値目標の中間検証を行う。
- 純移動数は、目標値1,209人に対し、1,654人の累計となって目標を大きく上回り、観光入込客数は、目標値まであと少しの状況である。女性就業率と若年者就業率は、令和2年の国勢調査終了後に判明し、合計特殊出生率は、平成29年度で1.33と上昇には転じている。
- 各施策の成果と課題を集計し、第1期総合戦略の成果と課題をまとめ、第2期総合戦略に向けての方針を作成した。
- 第1期総合戦略の成果として、人口7万人突破、就業率の向上、えにあすの開業などが挙げられる。
- 次期総合戦略に向けて、引続き人口減少社会に負けない魅力あるまちづくりを進めること、Society5.0やSDGs、「関係人口」の創出・拡大、国土強靱化などを盛り込みながらガーデンシティプランを推し進めていくこととし、11月21日の有識者等で組織する恵庭創生懇談会に提出する予定。

(6) 全国都市緑化フェアの開催誘致について 【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部長説明

- 都市緑化意識の高揚、知識の普及を図ることにより、国、地方公共団体及び民間の協力による都市緑化を全国的に推進する事業である。
- 期間中の1日で「全国都市緑化祭」が開催され、この時に、皇室が御成になっている。
- 昭和58年に大阪で、第1回が開催されて以来、毎年開催されており、北海道においては昭和61年に札幌市で行われて以来となる。
- 主催は北海道と恵庭市で調整しているが、公益財団法人都市緑化機構や国土交通省が共催、協力などで参画すると思われる。
- 開催時期については、令和4年の夏にひと月程度の開催になると思われる。
- メイン会場は、花の拠点を予定しているが、その他近隣市町村の後援や白老町のウポポイや被災地の胆振地方の自治体などと協力し広域で盛り上げていきたい。
- 基本的に毎回フェアを通じた四つの共通プログラムというものと、開催地それぞれが実施する推奨プログラムを組み合わせることで実施することとなり、どれを組み合わせで行うかを考えていかなければならない。
- 今後、基本構想を作成し、その後、基本計画や実施計画を作成し、令和4年の夏の開催を目指し準備を行っていく。

(市長)

- ・30年以上に亘り、自然環境や花と緑のまちとして多くの市民が関わってまちを創造してきた。そうしたものが礎となって、イベントを実施していくには、恵庭市は相応しいと思っている。民間の力も借りて新しい取組として行っていきたい。

3. その他

【生活環境部長】

- ◎交通安全及び冬の交通安全運動週間セーフティーコールについて

<日時>11月11日(月)

<割当>企画振興部、生活環境部、総務部、選挙管理委員会事務局

【総務部長】

◎予算編成について

- ・令和2年度の予算要求で、配分予算に6パーセントのシーリングを設定し、各部で調整を行っているところであるが、配分内で収まらないと問い合わせがあるが、先ず各部において精査を願う。今年度においては、部間における調整も可能である。11月11日の次長会議において、各部の要求見込額について配分調書の提出を願う。

◎令和元年第4回定例会について

- ・報告1件、議案21件となっている。議案の提出締切は11月6日（水）となっている。
- ・行政報告は、現在12件。11月7日（木）締切